

**NÜVI® 55/56/65/66**

---

**操作マニュアル**

© 2014 Garmin Ltd. or its subsidiaries

無断転載禁ず。著作権法により、Garmin 社の書面による承認なしに、本マニュアルの全体または一部をコピーすることはできません。Garmin 社は、ユーザーや組織に通知する責任を負うことなく本マニュアルの内容を変更または改善したり、内容を変更する権利を有します。本製品の使用に関する最新情報および補足情報については、[www.garmin.com](http://www.garmin.com) を参照してください。

Garmin®、nüvi®、および Garmin ロゴは、Garmin Ltd.とその子会社の米国およびその他の国における登録商標です。これらの商標を、Garmin 社の明示的な許可なしに使用することはできません。

BaseCamp™、Garmin Express™、HomePort™、MapSource®、myGarmin™、ecoRoute™、myTrends™、nüMaps Guarantee™、および nüMaps Lifetime™ は、Garmin Ltd.とその子会社の商標です。これらの商標を、Garmin 社の明示的な許可なしに使用することはできません。

microSD™ および microSDHC ロゴは SD-3C, LLC.の商標です。Windows®、Windows Vista®、および Windows XP® は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。Mac® は Apple Inc.の商標です。

# 目次

はじめに	1	軌跡ログを表示する	6
デバイスを車両電源に接続する	1	トリップ情報をリセットする	6
サポートおよび更新	1	現在地情報を表示する	6
Garmin Express を設定する	1	周辺のサービスを検索する	6
nüMaps Guarantee™	1	現在地への道順を表示する	6
Lifetime サブスクリプションサービス	1	道路の回避機能	6
Garmin Express による地図とソフトウェアの更新	1	カスタム回避について	6
スリープモードへの移行および終了	2	エリアを回避する	6
デバイスの電源をオフにする	2	道路を回避する	6
デバイスをリセットする	2	カスタム回避を無効にする	6
GPS 信号を捕捉する	2	カスタム回避を削除する	6
画面の輝度を調整する	2	地図をカスタマイズする	7
音量を調整する	2	地図ツールをカスタマイズする	7
ステータスバーアイコン	2	地図レイヤーをカスタマイズする	7
GPS 信号ステータスを表示する	2	地図データフィールドを変更する	7
バッテリー情報	2	地図表示方法を変更する	7
時間を設定する	2	車両のカスタマイズ	7
オンスクリーンボタンを使用する	2	スピードカメラ	7
オンスクリーンキーボードを使用する	2	<b>トラフィック</b>	<b>7</b>
<b>位置</b>	<b>2</b>	トラフィックレシーバーを使用してトラフィックデータを受信する	7
位置を検索する	2	進行方向の交通事故を表示する	7
カテゴリーを入力して位置を検索する	2	地図上に交通渋滞情報を表示する	7
検索バーを使用して位置を検索する	3	交通事故情報を検索する	7
検索エリアを変更する	3	ルート上の交通渋滞	7
地図を参照して位置を検索する	3	代替ルートを使用する	8
住所を検索する	3	トラフィック購読について	8
最近検索した目的地を検索する	3	購読の確認	8
駐車場を検索する	3	トラフィックサブスクリプションを表示する	8
検索ツール	3	サブスクリプションを追加する	8
位置を保存する	3	<b>アプリケーションを使用する</b>	<b>8</b>
位置を保存する	3	ヘルプを使用する	8
現在地を保存する	4	ヘルプトピックを検索する	8
自宅を保存する	4	ecoRoute™ のバージョン情報	8
保存した位置を編集する	4	車両を設定する	8
保存した位置にカテゴリーを割り当てる	4	燃料価格を変更する	8
保存した位置を削除する	4	燃費を校正する	8
シミュレートされた場所を設定する	4	ecoChallenge について	8
ショートカットを追加する	4	燃費情報を表示する	8
ショートカットを削除する	4	燃費レポート	8
カスタム POI (ジャンル別施設)	4	ecoRoute 情報をリセットする	9
POI Loader をインストールする	4	運転のヒント	9
POI Loader のヘルプファイルを使用する	4	トリップを計画する	9
カスタム POI を検索する	4	トリップのスケジュールを設定する	9
ナビゲーション	4	保存されているトリップをナビゲーションする	9
ナビゲーションを開始する	4	保存したトリップを編集する	9
複数のルートをプレビューする	4	前のルートと目的地を表示する	9
ルート計算モードを変更する	5	<b>データ管理</b>	<b>9</b>
保存した位置へのナビゲーションを開始する	5	ファイルタイプ	9
地図上のルート	5	メモリーカードについて	9
地図を使用する	5	メモリーカードを取り付ける	9
ルートに経由地を追加する	5	デバイスをコンピュータに接続する	9
迂回路を検索する	5	コンピュータからデータを転送する	10
ナビゲーションを停止する	5	<b>デバイスをカスタマイズする</b>	<b>10</b>
ルートのアクティビティを表示する	5	地図および車両設定	10
方向転換地点のリストを表示する	5	地図を有効にする	10
方向転換地点を表示する	5	ナビゲーション設定	10
ジャンクションビューを表示する	5	計算モード	10
この先	5	ディスプレイ設定	10
この先のジャンル別施設を検索する	5	トラフィック設定	10
[この先] カテゴリーをカスタマイズする	6	単位および時間設定	10
トリップ情報	6	言語およびキーボード設定	10
地図からトリップデータを表示する	6	デバイスおよびプライバシー設定	10
トリップ情報ページを表示する	6	設定を初期化する	11

<b>付録</b> .....	<b>11</b>
電源ケーブル.....	11
デバイスを充電する.....	11
車両電源ケーブルのヒューズを交換する.....	11
デバイスのお手入れ.....	11
外側ケースのクリーニング.....	11
タッチスクリーンのクリーニング.....	11
盗難防止.....	11
ダッシュボードに取り付ける.....	11
デバイス、マウント、吸着カップを取り外す.....	11
マウントからデバイスを取り外す.....	11
吸着カップからマウントを取り外す.....	11
フロントガラスから吸着カップを取り外す.....	12
追加の地図を購入する.....	12
アクセサリを購入する.....	12
仕様.....	12
<b>トラブルシューティング</b> .....	<b>12</b>
吸盤がフロントガラスに取り付けられない.....	12
デバイスで衛星信号を受信できない.....	12
デバイスを車両で充電できない.....	12
充電しても電池の電力が長持ちしない.....	12
使用しているデバイスが、コンピュータのリムーバブルデバイスとして表示されません.....	12
使用しているデバイスが、コンピュータのポータブルデバイスとして表示されません.....	12
使用しているデバイスは、コンピュータのポータブルデバイス、リムーバブルドライブ、ボリュームのいずれとしても表示されません.....	12
<b>索引</b> .....	<b>13</b>

## はじめに

### ⚠ 警告

製品に関する警告およびその他の重要な情報については、製品パッケージに同梱されている『安全および製品に関する警告と注意事項』ガイドを参照してください。

## デバイスを車両電源に接続する

### ⚠ 警告

この製品には、リチウムイオン電池が使用されています。電池を高温になる場所に放置すると、怪我や製品損傷の可能性があるため、直射日光を避けた場所で装置を保管してください。

デバイスをバッテリーで使用する前に、バッテリーを充電する必要があります。

1 車両電源ケーブル①をデバイスの USB ポートに接続します。



- 2 マウント②が吸着カップ③にはまるまで押し込みます。
- 3 吸着カップをフロントガラスに取り付け、レバー④をフロントガラス方向に倒します。
- 4 マウントの上部にあるタブをデバイスの裏側にあるスロットにはめ込みます。
- 5 マウントの底面をカチッと音がするまでデバイスに押し込んでください。
- 6 車両の電源ケーブルの反対側の端を、車両の電源コンセントに接続します。

## サポートおよび更新

Garmin Express™ では、Garmin® デバイスが利用できるサービスに簡単にアクセスできます。デバイスによって利用できるサービスが異なる場合があります。

- 製品登録
- 製品マニュアル
- ソフトウェアアップデート
- 地図の更新
- 車両、音声、その他

### Garmin Express を設定する

- 1 USB ケーブルの小さい方の端をデバイスのポートに接続します。
- 2 USB ケーブルの大きい方の端をコンピュータの空いている USB ポートに接続します。
- 3 [www.garmin.com/express](http://www.garmin.com/express) を参照してください。
- 4 画面に表示される指示に従います。

### nüMaps Guarantee™

走行中、初めて衛星を捕捉した日から 90 日以内は無料の地図更新を利用できます。利用条件については、[www.garmin.com/numaps](http://www.garmin.com/numaps) を参照してください。

### Lifetime サブスクリプションサービス

一部のモデルには、Lifetime サブスクリプションサービスが含まれています。詳細については、[www.garmin.com/lmt](http://www.garmin.com/lmt) を参照してください。

LT: このモデルには、Lifetime 交通情報サブスクリプションと受信機が付属しています。

LM: このモデルには、nüMaps Lifetime™ サブスクリプションが含まれています。このため、デバイスの有効期限内は年に 4 回、地図の更新を受けられます。利用条件については、[www.garmin.com/us/maps/numaps\\_lifetime](http://www.garmin.com/us/maps/numaps_lifetime) を参照してください。

LMT: このモデルには、nüMaps Lifetime サブスクリプション、Lifetime 交通情報サブスクリプション、および受信機が付属しています。

### Lifetime 地図を有効化する

- 1 [www.garmin.com/express](http://www.garmin.com/express) を参照してください。
- 2 画面に表示される指示に従います。

注：デバイスを登録すると、地図更新が利用可能になった時に、それを知らせるメールが届きます。

### Garmin Express による地図とソフトウェアの更新

Garmin Express ソフトウェアを使用して、お使いのデバイスに対応した最新の地図やソフトウェアアップデートをダウンロードしてインストールできます。地図の更新では、お使いのデバイスで引き続き目的地への正確で効率的なルートを計算できるように利用可能な最新の地図データを提供します。Garmin Express は、Windows® コンピュータおよび Mac® コンピュータで利用できます。

- 1 コンピュータから [www.garmin.com/express](http://www.garmin.com/express) にアクセスしてください。
- 2 次の中からオプションを選択します。
  - Windows コンピュータにインストールするには、**ダウンロード (Windows)** を選択します。
  - Mac コンピュータにインストールするには、**Mac 版** を選択します。



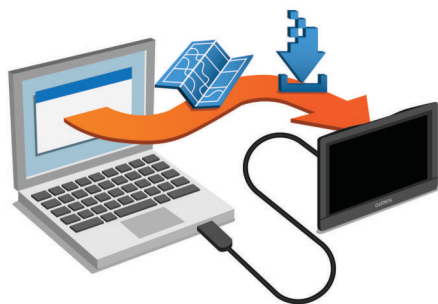
- 3 ダウンロードファイルを開き、画面に表示される指示に従って、インストールを完了してください。
- 4 Garmin Express を開始します。
- 5 USB ケーブルを使用して、Garmin デバイスをコンピュータに接続します。



Garmin Express ソフトウェアがデバイスを検出します。

- 6 製品登録のための電子メールアドレスを入力します (オプション)。
- 7 **デバイスの保存** をクリックします。
- 8 **更新を確認** をクリックします。  
利用可能な地図更新やソフトウェア更新のリストが表示されます。
- 9 インストールする更新を選択します。

10今すぐインストールをクリックします。



Garmin Express ソフトウェアがデバイスに更新をダウンロードしてインストールします。地図の更新は非常に大きく、インターネットの接続速度が遅い場合、この処理には長時間かかる場合があります。

## スリープモードへの移行および終了

スリープモードを使用すると、デバイスを使用していないときにバッテリー消費を節約することができます。スリープモードではデバイスは少量の電力しか使用しません。スリープモードから瞬時に復帰させて使用できます。

ヒント：バッテリーを充電している間にデバイスをスリープモードにすることにより、デバイスの充電時間を短縮できます。

電源キー①を押したままにします。



## デバイスの電源をオフにする

1 画面上にメッセージが表示されるまで電源キーを押し続けます。

メッセージは 5 秒後に表示されます。メッセージが表示される前に電源キーを離すと、デバイスはスリープモードに移行します。


2 オフを選択します。

## デバイスをリセットする

デバイスが動作を停止した場合は、リセットできます。

電源キーを 12 秒間押し続けます。

## GPS 信号を捕捉する

デバイスでナビゲーションを実行するには、衛星を捕捉する必要があります。ステータスバーの  は衛星信号の強度を表しています。衛星の捕捉には数分かかる場合があります。

1 デバイスの電源をオンにします。

2 デバイスが衛星の位置を受信するまで待ちます。

3 必要に応じて、高層ビルや樹木から離れた、上空の開けた場所に移動します。

## 画面の輝度を調整する


1 設定 > ディスプレイ > 輝度の順に選択します。


2 スライダーバーを使用して、輝度を調整します。

## 音量を調整する

1 音量を選択します。



2 次のの中からオプションを選択します。

- スライダーバーを使用して、音量を調整します。
- デバイスをミュート（消音）にするには、 を選択します。

- 追加オプションを表示するには、 を選択します。

## ステータスバーアイコン

ステータスバーはメインメニューの最上部にあります。ステータスバーアイコンはデバイスの機能情報を表示します。アイコンを選択すると、設定変更や詳細情報の表示ができます。

	GPS 信号ステータス
9:10A	現在の時刻
	電池の状態

## GPS 信号ステータスを表示する

 を 3 秒間押し続けます。

## バッテリー情報

デバイスを電源に接続すると、充電が開始されます。

ステータスバーの  は内蔵バッテリーの状態を表しています。


## 時間を設定する


1 メインメニューから時間を選択します。

2 次のの中からオプションを選択します。

- GPS 情報を使用して自動的に時間を設定するには、**自動**を選択します。
- 時間を手動で設定するには、数字を上下にドラッグします。


## オンスクリーンボタンを使用する

•  を選択すると、前のメニュー画面に戻ります。

•  を押し続けるとすばやくメインメニューに戻ることができます。


•  または  を選択すると、選択項目がさらに表示されます。


•  または  を押し続けるとスクロール速度が速くなります。


•  を選択すると、現在の画面のオプションのメニューが表示されます。

## オンスクリーンキーボードを使用する


キーボードレイアウトの変更については、「言語およびキーボード設定」を参照してください（[言語およびキーボード設定, 10 ページ](#)）。

• 検索エントリを削除するには、 を選択します。

• 1 文字を削除するには、 を選択します。

• キーボードの言語モードを変更するには、 を選択します。

• 句読点など、特殊記号を入力するには、 を選択します。

• 文字の大文字、小文字を変更するには、 を選択します。

## 位置

デバイスにロードされた詳細地図には、レストランやホテル、自動車関連などの場所や詳細なストリート情報が含まれています。カテゴリーを使用して、周辺の企業や観光スポットを参照できます。また、住所や座標、都市、交差点なども検索できます。

## 位置を検索する

### カテゴリーを入力して位置を検索する

1 目的地検索を選択します。

2 カテゴリーを選択するか、または **カテゴリー** を選択します。

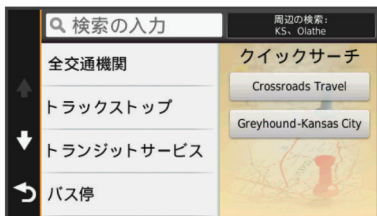
3 必要に応じて、サブカテゴリーを選択します。

4 位置を選択します。

### カテゴリー内を検索する

ジャンル別施設の検索後、ある特定のカテゴリーに、最後に選択した目的地からさかのぼって 3 か所を含むクイックサーチリストが表示される場合があります。

- 1 目的地検索を選択します。
- 2 カテゴリーを選択するか、または **カテゴリ** を選択します。
- 3 カテゴリーを選択します。
- 4 該当する場合は、クイックサーチリストから目的地を選択します。



- 5 必要に応じて、適切な目的地を選択します。

### 検索バーを使用して位置を検索する

検索バーでは、カテゴリ、ブランド名、住所、または都市名を入力して位置を検索します。

- 1 目的地検索を選択します。
- 2 検索バーで **検索の入力** を選択します。
- 3 検索語の全体または一部を入力します。  
検索語の候補が検索バーの下に表示されます。
- 4 オプションを選択します。
  - 業種名を検索するには、「映画館」などのカテゴリ名を入力します。
  - 店名を検索するには、名前の一部またはすべてを入力します。
  - 現在地の住所を検索するには、ストリート名または番地を入力します。
  - 別の都市の住所を検索するには、州名、都市名、ストリート名、番地を入力します。
  - 都市を検索するには、州名および都市名を入力します。
  - 座標を検索するには、緯度 / 経度を入力します。
- 5 オプションを選択します。
  - 検索語の候補を使用して検索するには、検索語を選択します。
  - 入力したテキストを使用して検索するには、**Q** を選択します。
- 6 必要に応じて、位置を選択します。

### 検索エリアを変更する

- 1 メインメニューで **目的地検索** を選択します。
- 2 **周辺の検索** を選択します。
- 3 オプションを選択します。

### 地図を参照して位置を検索する

レストラン、病院、ガソリンスタンドなど、地図データに含まれている場所を検索するには、道路沿いにある施設の地図レイヤーを有効にする必要があります（「**地図レイヤーをカスタマイズする**」, 7 ページ）。

- 1 **地図の表示** を選択します。
- 2 地図をドラッグおよび拡大 / 縮小して、検索する範囲を表示します。
- 3 必要に応じて、**Q** を選択し、カテゴリアイコンを選択して、場所の特定のカテゴリだけを表示します。  
地図上に位置マーカー（**📍** または青いドット）が表示されます。
- 4 オプションを選択します。
  - 位置マーカーを選択します。
  - ストリート、交差点、または住所位置などのポイントを選択します。

- 5 必要に応じて、位置の説明を選択して、追加情報を表示します。

### 住所を検索する

注：デバイスにロードした地図データによっては、手順が異なる場合があります。

- 1 **目的地検索** > **住所** の順に選択します。
- 2 番地を入力して、**完了** を選択します。
- 3 ストリート名を入力して、**次へ** を選択します。
- 4 必要に応じて、都市、州、または地方を変更するには、**周辺の検索** を選択します。
- 5 必要に応じて、その都市、州、または地方を選択します。
- 6 必要に応じて、住所を選択します。

### 最近検索した目的地を検索する

デバイスには過去に検索した目的地のうち、最新の 50 件が保存されています。

- 1 **目的地検索** > **最近の項目** の順に選択します。
- 2 位置を選択します。

### 最近検索した場所のリストを消去する

**目的地検索** > **最近の項目** > **☰** > **消去** > **はい** の順に選択します。

### 駐車場を検索する

- 1 **目的地検索** > **カテゴリ** > **駐車場の順** に選択します。
- 2 駐車場を選択します。

### 最後に駐車した場所を検索する

デバイスがオンの状態でデバイスを車両電源から取り外すと、現在地が駐車場所として保存されます。

**アプリケーション** > **最後の場所** の順に選択します。

### 検索ツール

検索ツールでは、画面に表示される指示に従って、特定の位置を検索できます。

#### 交差点を検索する

2 本のストリート、幹線道路、またはその他の道路の間にある交差点またはジャンクションを検索できます。

- 1 **目的地検索** > **カテゴリ** > **交差点** の順に選択します。
- 2 画面に表示される指示に従い、ストリート情報を入力します。
- 3 交差点を選択します。

#### 都市を検索する

- 1 **目的地検索** > **カテゴリ** > **都市** の順に選択します。
- 2 **検索の入力** を選択します。
- 3 都市名を入力して、**Q** を選択します。
- 4 都市を選択します。

#### 座標を使用して位置を検索する

緯度 / 経度を指定して、位置を検索できます。これはジオキャッシングを行う場合に役立ちます。

- 1 **目的地検索** > **カテゴリ** > **座標** の順に選択します。
- 2 必要に応じて、**📍** を選択し、座標形式やデータを変更します。
- 3 緯度を選択します。
- 4 新しい座標を入力して、**完了** を選択します。
- 5 経度を選択します。
- 6 新しい座標を入力して、**完了** を選択します。
- 7 **地図に表示** を選択します。

### 位置を保存する

#### 位置を保存する

- 1 位置を検索します (**カテゴリ** を入力して **位置を検索する**, 2 ページ)。

- 2 検索結果から、位置を選択します。
- 3 **①** を選択します。
- 4 **保存** を選択します。
- 5 必要に応じて、名前を入力し、**完了** を選択します。

### 現在地を保存する

- 1 地図で、車両アイコンを選択します。
- 2 **保存** を選択します。
- 3 名前を入力し、**完了** を選択します。
- 4 **OK** を選択します。

### 自宅を保存する

最も頻繁に戻る場所として、自宅の場所を登録することができます。

- 1 **目的地検索** > **≡** > **自宅登録** の順に選択します。
- 2 **住所の入力**、**現在地を使用**、または **最近検索した場所** を選択します。

現在の位置が、[ **保存済み** ] メニューに「**自宅**」として保存されます。

### 帰宅する

**目的地検索** > **自宅** への順に選択します。

### 自宅の場所に関する情報を編集する

- 1 **目的地検索** > **保存済み** > **自宅** の順に選択します。
- 2 **①** を選択します。
- 3 **≡** > **編集** の順に選択します。
- 4 変更内容を入力します。
- 5 **完了** を選択します。

### 保存した位置を編集する

- 1 **目的地検索** > **保存済み** の順に選択します。
- 2 必要に応じて、**カテゴリ** を選択します。
- 3 位置を選択します。
- 4 **①** を選択します。
- 5 **≡** > **編集** の順に選択します。
- 6 次の中からオプションを選択します。
  - **名前** を選択します。
  - **電話番号** を選択します。
  - **カテゴリ** を保存した位置に割り当てるには、**カテゴリ** を選択します。
  - 地図上に保存した位置をマークするために使用する記号を変更するには、**地図記号の変更** を選択します。
- 7 情報を編集します。
- 8 **完了** を選択します。

### 保存した位置にカテゴリを割り当てる

カスタムカテゴリを使用して保存した位置を整理できます。

注：位置を 12 件以上保存すると、**カテゴリ** が [ **保存した位置** ] メニューに表示されます。

- 1 **目的地検索** > **保存済み** の順に選択します。
- 2 位置を選択します。
- 3 **①** を選択します。
- 4 **≡** > **編集** > **カテゴリ** の順に選択します。
- 5 1 つ以上の **カテゴリ** 名を、カンマ区切りで入力します。
- 6 必要に応じて、**カテゴリ** の候補を選択します。
- 7 **完了** を選択します。

### 保存した位置を削除する

注：削除された位置情報を復元することはできません。

- 1 **目的地検索** > **保存済み** の順に選択します。
- 2 **≡** > **保存した場所の削除** の順に選択します。

- 3 削除する保存済み位置情報にチェックをして、**削除** を選択します。

## シミュレートされた場所を設定する

屋内にいる場合、または衛星信号を受信していない場合、GPS を使用してシミュレートした場所を設定することができます。

- 1 **設定** > **ナビゲーション** > **GPS シミュレーター** を選択します。
- 2 メインメニューで、**地図の表示** を選択します。
- 3 地図を 2 回タップして、**エリア** を選択します。  
この位置の住所が画面の下部に表示されます。
- 4 位置の説明を選択します。
- 5 **現在地変更** を選択します。

## ショートカットを追加する

[ **目的地検索** ] メニューにショートカットを追加できます。ショートカットから、位置、カテゴリ、または検索ツールを直接参照できます。

[ **目的地検索** ] メニューには 36 個までのショートカットアイコンを追加できます。

- 1 **目的地検索** > **ショートカットの追加** の順に選択します。
- 2 アイテムを選択します。

## ショートカットを削除する

- 1 **目的地検索** > **≡** > **ショートカットの削除** を選択します。
- 2 削除するショートカットを選択します。
- 3 確認のため再度ショートカットを選択します。

## カスタム POI (ジャンル別施設)

カスタム POI は、地図上のカスタマイズされたポイントのことです。カスタム POI には、指定した地点に近づいた場合や走行スピードが指定スピードを超えた場合などに通知するアラートを設定することができます。

### POI Loader をインストールする

コンピュータでカスタム POI リストを作成またはダウンロードし、POI Loader ソフトウェアを使用して、デバイスにインストールできます。

- 1 [www.garmin.com/poiloader](http://www.garmin.com/poiloader) を参照してください。
- 2 画面に表示される指示に従います。

### POI Loader のヘルプファイルを使用する

POI Loader の詳細については、ヘルプファイルを参照してください。

POI Loader を開き、**ヘルプ** をクリックします。

### カスタム POI を検索する

カスタム POI を検索できるようにするには、POI Loader ソフトウェアを使用して、デバイスにカスタム POI をロードする必要があります ( **POI Loader をインストールする**, 4 ページ ) 。

- 1 **目的地検索** > **カテゴリ** の順に選択します。
- 2 [ その他のカテゴリ ] セクションにスクロールし、目的のカテゴリを選択します。

## ナビゲーション

### ナビゲーションを開始する

- 1 位置を検索します ( **位置**, 2 ページ ) 。
- 2 位置を選択します。
- 3 **出発** を選択します。

### 複数のルートをプレビューする

- 1 位置を検索します ( **カテゴリ** を入力して位置を検索する, 2 ページ ) 。
- 2 検索結果から、位置を選択します。



3 ルートを選択します。

4 ルートを選択します。

### ルート計算モードを変更する

ルート計算モードは、道路の速度データや車両の加速率に基づいています。計算モードは、自動車ルートのみに影響します。

設定 > ナビゲーション > 計算モードの順に選択します。

- 時間優先を選択すると、一番早く目的地に到達できるルートを計算しますが、走行距離は長くなることがあります。
- 距離優先を選択すると、走行距離が短くなるようにルートを計算しますが、走行時間は長くなる場合があります。
- 直行を選択すると、道路状況にかかわらず、ポイント間のルートを計算します。

### 直行ルートをナビゲーションする

ナビゲーションの指示に従わなかった場合は、直行モードを使用できます。

1 設定 > ナビゲーションの順に選択します。

2 計算モード > 直行 > 保存の順に選択します。

次のルートは、目的地への直線ルートとして計算されます。

### 保存した位置へのナビゲーションを開始する

1 目的地検索 > 保存済みの順に選択します。

2 カテゴリーを選択するか、保存した場所すべてを選択します。

3 位置を選択します。

4 出発を選択します。

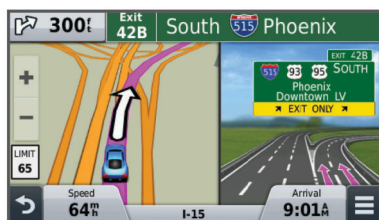
## 地図上のルート

### 注記

制限速度機能は情報提供を行っているだけであり、すべての速度制限標識を守り、安全な運転の判断を行う責任はいかなる場合でも運転者にあります。Garminは、適用されるすべての交通法規および標識に違反したことにより受ける罰金または出頭命令については一切責任を負いません。

現在のルートはピンクで表示されます。目的地はチェックマークで示されます。

走行中、デバイスは、音声、地図上の矢印、および地図上部の方向案内で、目的地までのルートを案内します。ルートから外れた場合は、ルートが再計算され、新しいルートが案内されます。現在の速度制限を表示するデータフィールドは、主要な道路を走行する際に表示されることがあります。



### 地図を使用する

1 地図の表示を選択します。

2 地図上の任意の場所を選択します。

3 次の中からオプションを選択します。

- 拡大または縮小するには、**+** または **-** を選択します。
- ノースアップ表示と 3D 表示を切り替えるには、**▲** を選択します。
- ルートのナビゲーションをしていないときに特定の 카테고리を見るには、**Q** を選択します。
- 現在地を地図の中央に表示するには、**📍** を選択します。

### ルートに経由地を追加する

ポイントを追加する前に、ルートをナビゲーションする必要があります。

1 地図から、**📍** > 目的地検索を選択します。

2 位置情報を検索します。

3 位置を選択します。

4 出発を選択します。

5 アクティブルートに追加を選択します。

### 迂回路を検索する

迂回できるようにするには、ルートをナビゲーションし、[ 地図ツール ] メニューに迂回路ツールを追加する必要があります ( 地図ツールをカスタマイズする, 7 ページ )。

ルート上の指定した距離の迂回路または特定の道路周辺の迂回路を検索できます。これは、工事ゾーン、道路閉鎖、または走行が難しい道路条件が発生したときに役立ちます。

1 地図で **☰** > ルートの変更を選択します。

2 オプションを選択します。

- 距離を指定して迂回するには、**距離で迂回** を選択します。
- ルート上の特定の道路を迂回するには、**道路別迂回路** を選択します。

### ナビゲーションを停止する

地図で **☰** > **🛑** を選択します。

## ルートのアクティビティを表示する

### 方向転換地点のリストを表示する

ルートをナビゲーション中に、ルート全体のすべての方向転換地点と分岐点、および方向転換地点間の距離を表示できます。

1 ルートのナビゲーションの実行中に、地図上部のテキストバーを選択します。

2 方向転換地点を選択します。

方向転換地点の詳細が表示されます。利用可能な場合は、主要な分岐点を画像で表示できます。

### 地図にルート全体を表示する

1 ルートのナビゲーションの実行中に、地図上部のナビゲーションバーを選択します。

2 **☰** > 地図の順に選択します。

### 方向転換地点を表示する

ルートでのナビゲーションの実行中に、方向転換地点、車線変更、またはその他の分岐点のプレビューが地図の左上隅に表示されます。

利用可能な場合は、プレビューに方向転換地点または分岐点 / 車線までの走行距離が表示されます。

地図で **📍** を選択すると、地図に次の方向転換地点が表示されます。

### ジャンクションビューを表示する

ルートのナビゲーション実行時は、主要なジャンクションを画像で表示することができます。ルート上のジャンクションに近づくとき、そのジャンクションを示す画像が表示されます ( 利用可能な場合 )。

地図で **📍** を選択すると、ジャンクションビューが表示されます ( 利用可能な場合 )。

## この先

現在のルートや走行中の道路の行く手にあるビジネスやサービスを表示できます。サービスはカテゴリ別にフィルタリングされます。

### この先のジャンル別施設を検索する

1 地図から **☰** > この先を選択します。

2 タブを選択します。

3 ジャンル別施設を選択します。

## [この先] カテゴリーをカスタマイズする

検索対象となるカテゴリーを変更し、カテゴリーの順序を並べ替え、特定のビジネスやカテゴリーを検索できます。

- 1 地図から **☰** > この先を選択します。
- 2 サービスアイコンを選択します。
- 3 **🔍** を選択します。
- 4 次の中からオプションを選択します。
  - リスト内のカテゴリーを上下に移動するには、カテゴリー名の右側にある矢印を選択してドラッグします。
  - カテゴリーを変更するには、カテゴリーを選択します。
  - カスタムカテゴリーを作成するには、カテゴリーを選択して、**カスタム検索**を選択し、ビジネスまたはカテゴリーの名前を入力します。
- 5 完了を選択します。

## トリップ情報

### 地図からトリップデータを表示する

地図上にトリップデータを表示するには、[ 地図ツール ] メニューにこのツールを追加する必要があります( [地図ツールをカスタマイズする, 7 ページ](#) )。

地図で **☰** > トリップデータを選択します。

### トリップデータフィールドをカスタマイズする

地図のトリップデータフィールドに表示されるデータをカスタマイズできるようにするには、まず、[ 地図ツール ] メニューにトリップデータツールを追加する必要があります( [地図ツールをカスタマイズする, 7 ページ](#) )。

- 1 地図の表示を選択します。
- 2 **☰** > トリップデータフィールドを選択します。
- 3 トリップデータフィールドを選択します。
- 4 オプションを選択します。

トリップデータリストに、新しいトリップデータフィールドが表示されます。

### トリップ情報ページを表示する

トリップ情報ページには、現在の速度が表示され、トリップに関する統計情報が表示されます。

注：経路地が多い場合はデバイスの電源をオンにしておいてください。走行中の経過時間を正確に計測できます。

地図で、**スピード**を選択します。



### 軌跡ログを表示する

デバイスでは、軌跡ログ( 走行した経路の記録 )を保持していません。

- 1 設定 > 地図 / 車両 > 地図レイヤーの順に選択します。
- 2 軌跡ログチェックボックスをオンにします。

### トリップ情報をリセットする

- 1 地図で **スピード**を選択します。
- 2 **☰** > フィールドのリセットの順に選択します。
- 3 次の中からオプションを選択します。
  - 先頭ページのスピードメーター以外のデータフィールドをすべてリセットするには、ルートのナビゲーションをしていないときに、**すべて選択**を選択します。

- トリップコンピュータの情報をリセットするには、**トリップデータのリセット**を選択します。
- 最高速度をリセットするには、**最高速度のリセット**を選択します。
- オドメーターをリセットするには、**トリップBのリセット**を選択します。

## 現在地情報を表示する

[ 現在地の確認 ] ページを使用して、現在地に関する情報を表示できます。この機能は、緊急時に 110 番や 119 番で自分のいる場所を知らせる場合に便利です。

地図で、**車両**を選択します。

## 周辺のサービスを検索する

[ 現在地の確認 ] ページを使用して、燃料、病院や警察署など周辺のサービスを検索できます。

- 1 地図で、**車両**を選択します。
- 2 カテゴリーを選択します。

## 現在地への道順を表示する

自分が現在いる位置への道順を誰かに知らせる必要がある場合、道順のリストを表示できます。

- 1 地図で、**車両**を選択します。
- 2 **☰** > **現在地までの道順**の順に選択します。
- 3 始点を選択します。
- 4 **選択**を選択します。

## 道路の回避機能

- 1 設定 > ナビゲーション > 回避の順に選択します。
- 2 ルート上で回避したい道路の種類を選択し、**保存**を選択します。

## カスタム回避について

カスタム回避では、道路を含む特定のエリアおよび区域を回避することができます。必要に応じて、カスタム回避を有効または無効にできます。

### エリアを回避する

- 1 設定 > ナビゲーション > カスタム回避の順に選択します。
- 2 必要に応じて、**回避の追加**を選択します。
- 3 **回避エリアの追加**を選択します。
- 4 回避するエリアの左上隅を選択し、**次へ**を選択します。
- 5 回避するエリアの右下隅を選択し、**次へ**を選択します。  
選択されたエリアが地図上に影付きで表示されます。
- 6 完了を選択します。

### 道路を回避する

- 1 設定 > ナビゲーション > カスタム回避の順に選択します。
- 2 **回避道路の追加**を選択します。
- 3 回避する道路区域の始点を選択し、**次へ**を選択します。
- 4 道路区域の終点を選択し、**次へ**を選択します。
- 5 完了を選択します。

### カスタム回避を無効にする

カスタム回避を削除せずに無効にします。

- 1 設定 > ナビゲーション > カスタム回避の順に選択します。
- 2 回避を選択します。
- 3 **☰** > **無効**の順に選択します。

### カスタム回避を削除する

- 1 設定 > ナビゲーション > カスタム回避の順に選択します。
- 2 次の中からオプションを選択します。
  - すべてのカスタム回避を削除するには、**すべて削除**を選択します。

- カスタム回避を1件削除するには、削除したいカスタム回避を選択し、**≡** > **削除**の順に選択します。

## 地図をカスタマイズする

### 地図ツールをカスタマイズする

[ 地図ツール ] メニューに表示するショートカットを選択できます。

- 設定 > 地図 / 車両 > 地図ツールの順に選択します。
- メニューに入れる地図ツールを選択します。
- 保存を選択します。

### 地図レイヤーをカスタマイズする

ジャンル別施設を表すアイコンや道路状況など、地図上に表示するデータをカスタマイズできます。

- 設定 > 地図 / 車両 > 地図レイヤーの順に選択します。
- 地図に表示したいレイヤーを選択し、**保存**を選択します。

### 地図データフィールドを変更する

- 地図からデータフィールドを選択します。  
注：スピードはカスタマイズできません。
- 表示するデータの種類を選択します。
- 保存を選択します。

### 地図表示方法を変更する

- 設定 > 地図 / 車両 > 運転地図表示の順に選択します。
- 次の中からオプションを選択します。
  - トラックアップ**を選択すると地図が2D表示され、進行方向が常に上になるように表示されます。
  - ノースアップ**を選択すると地図が2D表示され、北が常に上になるように表示されます。
  - 3D**を選択すると地図が3D表示されます。

### 車両のカスタマイズ

地図上に表示される車両をカスタマイズすることができます。Garmin Express を使用して、追加の車両をダウンロードできます。

設定 > 地図 / 車両 > 車両を選択します。

## スピードカメラ

### 注記

Garmin は、カスタム POI ( 主要ポイント ) またはスピードカメラデータベースの正確性、およびその使用による影響に対して一切の責任を負いません。

スピードカメラの場所および制限速度に関する情報を利用できる地域があります。 [www.garmin.com/safetycameras](http://www.garmin.com/safetycameras) に移動して、サブスクリプションまたは1回限りの更新が利用可能かどうかを確認するか、または購入してください。新しい地域を購入したり、既存の購読を延長したりすることはいつでもできます。

<http://my.garmin.com> に移動して、既存のスピードカメラのサブスクリプションについて、スピードカメラを更新できます。最新のスピードカメラ情報を受信するために、デバイスを頻繁に更新してください。

デバイスや地域により、基本的なスピードカメラ情報がデバイスに搭載されている場合があります。搭載されているデータには更新やサブスクリプションは含まれません。

## トラフィック

### 注記

Garmin は交通情報の正確性または適時性について責任を負いません。

注：この機能は、Lifetime 交通情報サービスに対応していないデバイスでは、利用できません (Lifetime サブスクリプションサービス、1 ページ)。

トラフィック情報を利用できない国や地域もあります。トラフィックレーサーおよび利用可能な地域については、[www.garmin.com/traffic](http://www.garmin.com/traffic) を参照してください。

トラフィックレーサーがパッケージに含まれ、デバイスに組み込まれている場合があります。

- ルート上、または周辺エリアで交通事故が発生しているときに、地図上に交通アラートが表示されます。
- トラフィックレーサーからトラフィック情報を受信するには、デバイスが車両電源に接続されている必要があります。
- トラフィック情報を受信するには、トラフィックデータを送信している局のデータ提供範囲内にデバイスで電源の入っているトラフィックレーサーが必要になる場合があります。
- デバイス、またはトラフィックレーサーに付属のサブスクリプションの場合、有効化は必要ありません。

## トラフィックレーサーを使用してトラフィックデータを受信する

### 注記

ヒーター付き ( 熱線付き ) フロントガラスは、交通情報受信機の性能を低下させることがあります。

トラフィックデータを受信できるようにするには、Lifetime 交通情報が付属しているデバイスモデルが必要であり、また、デバイスに同梱されている車両電源ケーブルを使用する必要があります。詳細については、[www.garmin.com/traffic](http://www.garmin.com/traffic) を参照してください。

トラフィックデータを送信している局からトラフィック情報を受信することができます。

- トラフィック互換の電源ケーブルを外部電源に接続します。
- トラフィック互換の電源ケーブルをデバイスに接続します。

ユーザーがトラフィック利用可能な地域内にいれば、デバイスにトラフィック情報が表示されます。

## 進行方向の交通事故を表示する

現在のルートや走行中の道路の進行方向にある交通事故を表示できます。

- ナビゲーションの実行中に、**≡** > **トラフィック**を選択します。

地図の右側にあるパネルに、進行方向で発生している交通事故のうち、最も近くにあるものが表示されます。

- この交通事故を選択して、追加情報を表示します。

## 地図上に交通渋滞情報を表示する

交通渋滞地図は、道路状況が色分けされて表示されます。

- メインメニューで、**アプリケーション** > **トラフィック**を選択します。
- 必要に応じて、**≡** > **凡例**を選択し、交通渋滞地図の凡例を表示します。

## 交通事故情報を検索する

- メインメニューで、**アプリケーション** > **トラフィック**を選択します。
- ≡** > **事故**を選択します。
- リストからアイテムを選択します。
- 事故が複数地点で発生しているときに別の事故を表示するには、矢印を使用します。

## ルート上の交通渋滞

ルート上に交通遅延状態が発生した場合、地図上に警報が表示され、遅延を回避するための代替ルートが計算されます。自動的に代替ルートを使用するか、要求に応じて使用するかを選択でき

ます。詳細については、「トラフィック設定」を参照してください( [トラフィック設定, 10 ページ](#) )。他に代替ルートが存在しない場合は、交通渋滞地点がルートに含まれる場合もあります。遅延時間は、予定到着時刻に自動的に加算されます。

### 代替ルートを使用する

代替ルートを自動的に使用するようデバイスが設定されていない場合、手動で代替ルートを開始して、交通渋滞を回避します。

- 1 ナビゲーションの実行中に、**☰** > **トラフィック** を選択します。
- 2 代替ルートを選択します。  
注：他に代替ルートが存在しない場合は、このオプションは利用できず、代わりに 時間優先ルート が使用が表示されます。
- 3 **出発** を選択します。

### トラフィック購読について

購読の有効期限が切れている場合は、購読を追加購入または更新することができます。 <http://www.garmin.com/traffic> にアクセスします。

#### 購読の確認

FM トラフィックレシーバーに付属の購読は有効化する必要はありません。有料サービスプロバイダからトラフィック信号の受信中にデバイスが衛星信号を捕捉すると、購読は自動的に有効化されます。

#### トラフィックサブスクリプションを表示する

設定 > **トラフィック** > **購読** の順に選択します。

#### サブスクリプションを追加する

他の地域または国のトラフィックサブスクリプションを購入することができます。

- 1 メインメニューで、**トラフィック** を選択します。
- 2 **購読** > **+** を選択します。
- 3 FM トラフィックレシーバーのユニット ID を書き留めます。
- 4 サブスクリプションを購入するには、 [www.garmin.com/fmtraffic](http://www.garmin.com/fmtraffic) にアクセスして 25 文字のコードを取得してください。

トラフィックサブスクリプションコードは再使用できません。サービスを更新するたびに新しいコードを取得する必要があります。複数の FM トラフィックレシーバーを持っている場合は、レシーバーそれぞれに個別のコードを取得する必要があります。

- 5 デバイスで **次へ** を選択します。
- 6 コードを入力します。
- 7 **完了** を選択します。

## アプリケーションを使用する

### ヘルプを使用する

デバイスの使用方法に関する情報を表示するには、**アプリケーション** > **ヘルプ** の順に選択します。

#### ヘルプトピックを検索する

**アプリケーション** > **ヘルプ** > **Q** の順に選択します。

### ecoRoute™ のバージョン情報

ecoRoute 機能を使用するために、解除コードの購入が必要となる地域もあります。詳細については、 [www.garmin.com/ecoroute](http://www.garmin.com/ecoroute) を参照してください。

ecoRoute この機能は、目的地までの燃費と燃料価格を算出し、燃料効率を向上させるためのツールとして使用できます。ecoRoute 機能で提供される情報は推定情報です。データを実際に車両から読み取っているものではありません。

特定の車両と運転のクセについて、より正確な燃料レポートを作成するために、燃費を校正することができます( [燃費を校正する, 8 ページ](#) )。

### 車両を設定する

ecoRoute 機能を初めて使用するときに、車両情報を入力する必要があります。

- 1 **アプリケーション** > **ecoRoute** の順に選択します。
- 2 画面に表示される指示に従います。

### 燃料価格を変更する

- 1 **アプリケーション** > **ecoRoute** > **ガソリンスタンド** を選択します。
- 2 現在の燃料価格を入力し、**次へ** を選択します。
- 3 **はい** を選択します。

### 燃費を校正する

特定の車両や運転のクセを考慮したより正確な燃料レポートを作成するために、燃費を校正することができます。校正は、燃料タンクを満タンにするときに行う必要があります。

- 1 **アプリケーション** > **ecoRoute** > **ガソリンスタンド** を選択します。
- 2 現在の燃料価格を入力します。
- 3 前回燃料タンクを満タンにしてから車両で使った燃料の量を入力します。
- 4 前回燃料タンクを満タンにしてから走行した距離を入力します。
- 5 **次へ** を選択します。  
デバイスにより、車両の平均燃費が計算されます。
- 6 **保存** を選択します。

### ecoChallenge について

ecoChallenge を使用すると、運転のクセなどを評価し、車両の燃費を最大限に向上させることができます。ecoChallenge スコアが高いと、より多くの燃料が節約されます。ecoChallenge は、デバイスが移動中で交通モードが [ 自動車 ] のときにデータを収集し、スコアを計算します。

#### ecoChallenge スコアを表示する

**アプリケーション** > **ecoRoute** > **エコチャレンジ** の順に選択します。

#### ecoChallenge スコアについて

**ブレーキ**: 滑らかで緩やかな減速のスコアを表示します。急ブレーキの場合は、ポイントを失います。

**加速**: 滑らかで緩やかな加速のスコアを表示します。急加速の場合は、ポイントを失います。

**合計**: 速度、加速、および減速の平均スコアを表示します。

**速度**: 燃費を節約するための最適な速度で車両を運転している場合のスコアを表示します。

#### ecoChallenge スコアをリセットする

- 1 **アプリケーション** > **ecoRoute** > **エコチャレンジ** の順に選択します。
- 2 **☰** > **リセット** を選択します。

### 燃費情報を表示する

- 1 **アプリケーション** > **ecoRoute** > **燃費** の順に選択します。
- 2 拡大するには、グラフの一部分を選択します。

### 燃費レポート

燃費レポートには、目的地までの距離、時間、平均燃費、および燃料費が表示されます。

燃費レポートは、走行するルートごとに作成されます。デバイス上のルートを停止すると、それまで走行した距離について燃費レポートが作成されます。

#### 燃費レポートを表示する

保存されている燃費レポートをデバイスで表示できます。

ヒント：デバイスをコンピュータに接続すると、このデバイスの Reports フォルダにある燃費レポートにアクセスできます。

- 1 アプリケーション > ecoRoute > 燃費レポートの順に選択します。
- 2 ログを選択します。

### ecoRoute 情報をリセットする

- 1 アプリケーション > ecoRoute > 車両プロファイルの順に選択します。
- 2 ≡ > リセットを選択します。

### 運転のヒント

- 制限速度を守りましょう。多くの車両では、45~60 mph が最適な燃費を達成できる速度です。
- 一定の速度を保ちましょう。
- 急ブレーキや急な加速をせず、一定の速度で運転しましょう。
- 渋滞時ののろのろ運転は避けましょう。
- ブレーキペダルに足を置いたままにするのはやめましょう。
- クルーズコントロールを使用しましょう。
- 一時停車時はアイドリングせずにエンジンを切りましょう。
- 短距離間を何度も走行するのではなく、一度の走行で複数地点を回るようにしましょう。
- 高速道路の高速走行時以外は、エアコンを切って窓を開けましょう。
- ガソリンキャップはしっかりと閉めましょう。
- 駐車時は日陰または屋根付きのガレージを選びましょう。
- 車載重量を超えないようにしましょう。不要な物は積まないでください。
- 屋根に物を載せないようにしましょう。使用時以外は、ルーフトップキャリアやラックは取り外してください。
- 推奨されているタイヤの空気圧を維持しましょう。タイヤの空気圧は定期的に点検してください（特に長距離走行前）。
- 車両は常に良好な状態を維持しましょう。自動車メーカーの推奨する保守点検スケジュールを守ってください。
- オイル、オイルフィルター、エアフィルターは定期的に交換しましょう。
- 推奨されている適切な燃料のうち、最もグレードの低いものを使用しましょう。可能であれば、E85 やバイオディーゼルなどのバイオ燃料を使用しましょう。

### トリップを計画する

トリッププランナーを使用して、複数の目的地を含むトリップを作成し、保存できます。

- 1 アプリケーション > トリッププランナの順に選択します。
- 2 新しいトリップの作成を選択します。
- 3 出発地の選択を選択します。
- 4 位置を検索します（カテゴリーを入力して位置を検索する、2 ページ）。
- 5 選択を選択します。
- 6 さらに位置を追加するには、+ を選択します。
- 7 次へを選択します。
- 8 名前を入力し、完了を選択します。

### トリップのスケジュールを設定する

トリッププランナーを使用して、複数の目的地を含むトリップを作成し、保存できます。

- 1 アプリケーション > トリッププランナの順に選択します。
- 2 トリップを選択します。
- 3 位置を選択します。
- 4 次の中からオプションを選択します。
  - 出発時刻を選択します。
  - 到着時刻を選択します。

- 5 日時を選択し、保存を選択します。
- 6 継続時間を選択します。
- 7 目的地での滞在時間を選択し、保存を選択します。
- 8 必要に応じて、位置ごとに手順 3~7 を繰り返します。

### 保存されているトリップをナビゲーションする

- 1 アプリケーション > トリッププランナの順に選択します。
- 2 保存されているトリップを選択します。
- 3 出発を選択します。
- 4 指示に従って、ルートを選択します（地図上のルート、5 ページ）。

### 保存したトリップを編集する

- 1 アプリケーション > トリッププランナを選択します。
- 2 保存されているトリップを選択します。
- 3 ≡ を選択します。
- 4 次の中からオプションを選択します。
  - トリップ名の変更を選択します。
  - 目的地の追加および削除、または目的地の順序の変更には、目的地の編集を選択します。
  - トリップの削除を選択します。
  - トリップの経由地を最も効率的な順に整理するには、順序の最適化を選択します。

### 前のルートと目的地を表示する

この機能を使用する前に、走行履歴機能を有効にする必要があります（「デバイスおよびプライバシー設定、10 ページ」を参照）。前のルートと停止した場所を地図上に表示することができます。

アプリケーション > 目的地の履歴の順に選択します。

## データ管理

ファイルをデバイスに保存できます。デバイスには、データストレージを追加できるメモリーカードスロットがあります。

注：このデバイスは、Windows 95、98、Me、Windows NT®、および Mac OS 10.3 以下には対応していません。

### ファイルタイプ

このデバイスは、次のファイルタイプをサポートしています。

- MapSource®、BaseCamp™、HomePort™ などの myGarmin™ 地図ソフトウェアの地図および GPX ウェイポイントファイル（カスタム POI（ジャンル別施設）、4 ページ）。
- Garmin POI Loader からダウンロードした GPI カスタム POI ファイル（POI Loader をインストールする、4 ページ）。

### メモリーカードについて

家電販売店からメモリーカードを購入したり、あらかじめロードされている Garmin 地図ソフトウェア（www.garmin.com）を購入できます。地図やデータの記録に加え、メモリーカードを使用して、地図、イメージ、ジオキャッシュ、ルート、ウェイポイント、およびカスタム POI などのファイルを保存できます。

### メモリーカードを取り付ける

このデバイスは microSD™ および microSDHC メモリーカードをサポートします。

- 1 メモリーカードをデバイスのスロットに挿入します。
- 2 カチッと音がするまで押し込んでください。

### デバイスをコンピュータに接続する

USB ケーブルを使用して、デバイスをコンピュータに接続できます。

- 1 USB ケーブルの小さい方の端をデバイスのポートに接続します。

- 2 USB ケーブルの大きい方の端をコンピュータのポートに接続します。  
コンピュータとデバイスが接続されている画像が、デバイス画面に表示されます。  
コンピュータのオペレーティングシステムにより、デバイスはポータブルデバイス、リムーバブルドライブ、またはリムーバブルボリュームとして表示されます。

## コンピュータからデータを転送する

- 1 デバイスをコンピュータに接続します ( [デバイス](#) を [コンピュータに接続する](#), 9 ページ )。  
コンピュータのオペレーティングシステムにより、デバイスはポータブルデバイス、リムーバブルドライブ、またはリムーバブルボリュームとして表示されます。
- 2 コンピュータで、ファイルブラウザを開きます。
- 3 ファイルを選択します。
- 4 [ [編集](#) ] > [ [コピー](#) ] の順に選択します。
- 5 デバイス上のフォルダを参照します。  
注: リムーバブルドライブまたはボリュームの場合、Garmin フォルダにファイルを入れないでください。
- 6 [ [編集](#) ] > [ [貼り付け](#) ] の順に選択します。

## デバイスをカスタマイズする

### 地図および車両設定

地図および車両設定を開くには、メインメニューから [設定](#) > [地図 / 車両](#) の順に選択します。

**車両:** 地図上で自分の位置を表すアイコンを変更します。その他のアイコンについては、[www.garmin.com](http://www.garmin.com) を参照してください。

**運転地図表示:** 地図の表示方法を設定します。

**詳細度:** 地図の詳細度を設定します。詳細度が高いほど、地図の描画に時間がかかることがあります。

**地図テーマ:** 地図データの色を変更します。

**地図ツール:** [ [地図ツール](#) ] メニューに表示するショートカットを選択します。

**地図レイヤー:** 地図ページに表示するデータを設定します ( [地図レイヤーをカスタマイズする](#), 7 ページ )。

**マイマップ:** デバイスで使用されるインストール済み地図を設定します。

### 地図を有効にする

デバイスにインストールされている地図製品を有効にすることができます。

**ヒント:** 追加の地図製品を購入するには、[www.garmin.com/us/maps](http://www.garmin.com/us/maps) にアクセスしてください。

- 1 [設定](#) > [地図 / 車両](#) > [マイマップ](#) の順に選択します。
- 2 地図を選択します。

### ナビゲーション設定

[ [ナビゲーション設定](#) ] ページを開くには、メインメニューから [設定](#) > [ナビゲーション](#) の順に選択します。

**計算モード:** ルートの環境設定を行います。

**回避:** ルート上で回避する道路の特徴を設定します。

**カスタム回避:** 特定の道路や地域を回避することができます。

**セーフモード:** 運転中に注意散漫になって事故を招く恐れのあるすべてのデバイス機能が無効になります。

**GPS シミュレーター:** デバイスによる GPS 信号の受信を停止し、バッテリーを節約します。

### 計算モード

[設定](#) > [ナビゲーション](#) > [計算モード](#) の順に選択します。

ルート計算モードは、道路の速度データや車両の加減速率に基づいています。

**時間優先:** 一番早く目的地に到達できるルートを計算しますが、走行距離は長くなることがあります。

**距離優先:** 走行距離が短くなるようにルートを計算しますが、走行時間は長くなる場合があります。

**燃料優先:** 他のルートより消費する燃料が少なくなるようにルートを計算します。

**直行:** 現在地から目的地までの直線距離を計算します。

### ディスプレイ設定

[ [ディスプレイ設定](#) ] ページを開くには、メインメニューから [設定](#) > [ディスプレイ](#) の順に選択します。

**方向:** ディスプレイをポートレート ( 縦 ) またはランドスケープ ( 横 ) に設定します。

**表示モード:** デバイスが昼または夜の色を表示するように設定します。自動を選択して、時刻に基づいてデバイスが自動的に昼または夜の色を設定するようにできます。

**輝度:** ディスプレイの輝度を調整します。

**タイムアウトの表示:** デバイスがスリープモードに移行するまでのアイドル状態の長さを設定します。

**スクリーンショット:** デバイス画面の画像を撮影できます。スクリーンショットは、デバイスの Screenshot フォルダに保存されます。

### トラフィック設定

トラフィック設定ページを開くには、メインメニューで、[設定](#) > [トラフィック](#) の順に選択します。

**トラフィック:** トラフィックを有効にします。

**現在のプロバイダ:** トラフィックデータに使用するトラフィックプロバイダを設定します。自動の場合、利用可能なトラフィックデータのうち最適なものが自動的に選択されます。

**購読:** 現在のトラフィックサブスクリプションをリスト表示します。

**最適なルート:** 最適な代替ルートを自動的に使用するか、要求に応じて使用するかを選択します ( [ルート上の交通渋滞](#), 7 ページ )。

**交通アラート:** デバイスが交通アラートを表示する交通遅延状態の程度を選択します。

### 単位および時間設定

単位および時間設定ページを開くには、メインメニューで、[設定](#) > [単位 / 時間](#) の順に選択します。

**現在の時刻:** デバイスの時間を設定します。

**時間表示:** 表示時間に 12 時間、24 時間、または UTC を選択できます。

**単位:** 距離の測定に使用する単位を設定します。

**位置フォーマット:** 地理座標に使用する座標形式とデータを設定します。

### 言語およびキーボード設定

[ [言語およびキーボード設定](#) ] を開くには、メインメニューから [設定](#) > [言語 / キーボード](#) を選択します。

**音声言語:** 音声案内の言語を変更します。

**テキスト言語:** 画面に表示されるすべてのテキストを、選択された言語に変更します。

注: テキスト言語を変更しても、ユーザー入力データまたは通り名などの地図データの言語は変更されません。

**キーボード言語:** キーボード言語を有効にします。

### デバイスおよびプライバシー設定

[ [デバイス設定](#) ] ページを開くには、メインメニューから [設定](#) > [デバイス](#) を選択します。

**バージョン情報:** ソフトウェアバージョン番号、ユニット ID 番号、その他の複数のソフトウェア機能についての情報を表示します。

**EULA:** 選択した対象に適用されるエンドユーザー使用許諾契約を表示します。

注：システムソフトウェアの更新または追加地図データの購入時に、この情報が必要となります。

**走行履歴:** デバイスで myTrends™ 目的地の履歴、および軌跡ログ機能に関する情報を記録します。

**走行履歴の消去:** myTrends 目的地の履歴、および奇跡ログ機能から走行履歴を消去します。

## 設定を初期化する

設定のカテゴリーまたはすべての設定を工場出荷時の初期設定値に戻すことができます。

- 1 設定を選択します。
- 2 必要に応じて、設定のカテゴリーを選択します。
- 3 ≡ > 初期化の順に選択します。

## 付録

### 電源ケーブル

デバイスはさまざまな方法で電源をオンにできます。

- 車両電源ケーブル
- USB ケーブル
- AC アダプター (別売アクセサリ)

### デバイスを充電する

注：このクラス III 製品は LPS 電源により電源が供給されます。以下のいずれかの方法で、デバイスのバッテリーを充電することができます。

- デバイスを車両電源ケーブルに接続します。
- USB ケーブルを使用してデバイスをコンピュータに接続します。  
コンピュータに接続しているときは、デバイスの充電に時間がかかる場合があります。一部のポータブルコンピュータでは、デバイスが充電されない場合があります。
- コンセント電源アダプターなどのオプション電源アダプターアクセサリにデバイスを接続します。

家庭用またはオフィス用に適した、承認済みの Garmin AC-DC アダプターを Garmin 販売店または [www.garmin.com](http://www.garmin.com) から購入できます。

### 車両電源ケーブルのヒューズを交換する

#### 注記

ヒューズを交換する場合は、小さな部品をすべてなくさないようにし、それらを正しい場所に戻してください。車両電源ケーブルを誤って取り付けると、動作しません。

車両からデバイスに充電できない場合は、車両用アダプターの先端にあるヒューズの交換が必要な場合があります。

- 1 先端①を反時計回りに 90 度回して、ロック解除します。



ヒント：先端の取り外しには、硬貨を使用する必要がある場合があります。

- 2 先端、銀色のチップ②、およびヒューズ③を取り外します。
- 3 1A または 2A など、同じ電流の新しい速断ヒューズを挿入します。

- 4 銀色のチップが先端にはまっていることを確認します。
- 5 先端を押し込み、90 度回転して、車両電源ケーブル④にロックします。

## デバイスのお手入れ

#### 注記

装置を落とさないようにしてください。

長時間高温に晒されるような場所に装置を保管しないでください。破損する可能性があります。

タッチスクリーンの操作に硬いものやとがったものは絶対に使用しないでください。スクリーンを傷つける恐れがあります。

### 外側ケースのクリーニング

#### 注記

化学洗剤や溶媒は使用しないでください。プラスチック部品が損傷する可能性があります。

- 1 低刺激性の洗浄液で湿らせた布で、デバイスの外側ケース (タッチスクリーン以外) を拭きます。
- 2 デバイスの湿気を拭き取ります。

### タッチスクリーンのクリーニング

- 1 柔らかく、清潔で糸くずの出ない布を使用します。
- 2 必要に応じて、布を軽く湿らせます。
- 3 湿らせた布を使用する場合は、デバイスの電源をオフにして、デバイスを電源から切り離します。
- 4 力を入れずに画面を布で拭きます。

### 盗難防止

- 使用しないときは、デバイスおよびマウントを見えるところから取り外してください。
- 吸着カップによって付いたフロントガラス上の汚れを取り除いてください。
- ユニットのダッシュボードのグローブボックスに入れておかないでください。
- お使いのデバイスは <http://my.garmin.com> で登録してください。

## ダッシュボードに取り付ける

#### 注記

取り付け用接着剤は、いったん取り付けると、非常に取り外しにくくなりますので注意してください。

オプションの取り付け用ディスクを使用して、デバイスをダッシュボードに取り付けることができ、これは、特定の州規則にも準拠しています。詳細については、[www.garmin.com](http://www.garmin.com) を参照してください。

- 1 ディスクを設置するダッシュボードの汚れを拭き取って乾かします。
- 2 ディスク底面の取り付け用永久接着剤のカバーをはがします。
- 3 ダッシュボードにディスクを貼り付けます。
- 4 ディスク上面から透明のプラスチックカバーをはがします。
- 5 ディスクの上面に吸着カップマウントを取り付けます。
- 6 レバーをディスクに向かって、下に降ろします。

## デバイス、マウント、吸着カップを取り外す

### マウントからデバイスを取り外す

- 1 マウントのつまみまたはボタンを押してすぐに離します。
- 2 デバイスを前方へ傾けます。

### 吸着カップからマウントを取り外す

- 1 デバイスのマウントを右または左に回転させます。

- マウントのソケットから吸着カップのボールが外れるまで力を掛けます。

### フロントガラスから吸着カップを取り外す

- 吸着カップのレバーを自分の方に倒します。
- 吸着カップのつまみを自分の方に引きまします。

### 追加の地図を購入する

- デバイス製品ページ ([www.garmin.com](http://www.garmin.com)) にアクセスします。
- [ 地図 ] タブをクリックします。
- 画面に表示される指示に従います。

### アクセサリを購入する

<http://buy.garmin.com> にアクセスします。

### 仕様

動作温度範囲	-20°C ~ 60°C ( -4°F ~ 140°F )
充電温度範囲	-0°C ~ 45°C ( -32°F ~ 113°F )
電源入力 ( 車用または外部電源 )	DC 8-28 V
電池寿命 ( nüvi 55/56 )	最大 2 時間( 使用方法と設定に応じて異なる )
電池寿命 ( nüvi 65/66 )	最大 1 時間( 使用方法と設定に応じて異なる )
バッテリータイプ	リチウムイオン
バッテリー電圧範囲	3.0V ~ 4.2V

## トラブルシューティング

### 吸盤がフロントガラスに取り付けられない

- 吸盤とフロントガラスを消毒用アルコールで拭き取ります。
- 乾燥した清潔な布で乾かします。
- 吸盤を取り付けます ( デバイスを車両電源に接続する, 1 ページ )。

### デバイスで衛星信号を受信できない

- GPS シミュレーターがオフになっていることを確認します ( 「ナビゲーション設定, 10 ページ」 )。
- 駐車場からデバイスを持ち出して、高層ビルや樹木から離してください。
- 数分間静止したままにします。

### デバイスを車両で充電できない

- 車両電源ケーブルのヒューズを点検します ( 車両電源ケーブルのヒューズを交換する, 11 ページ )。
- 車両のイグニッションがオンになっており、電源コンセントに電気が流れていることを確認します。
- 車内温度が 0 ~ 45°C ( 32° ~ 113°F ) になっていることを確認します。
- 車両の電源コンセントのヒューズが切れていないことを確認します。

### 充電しても電池の電力が長持ちしない

- 画面の輝度を下げます ( ディスプレイ設定, 10 ページ )。
- ディスプレイのタイムアウトを短くします ( ディスプレイ設定, 10 ページ )。
- 音量を下げます ( 音量を調整する, 2 ページ )。
- 使用していないデバイスはスリープモードにします ( スリープモードへの移行および終了, 2 ページ )。
- デバイスを高温になる場所に保管しないでください。
- デバイスは直射日光の当たるところに放置しないでください。

### 使用しているデバイスが、コンピュータのリムーバブルデバイスとして表示されません

大半の Windows コンピュータでは、デバイスは Media Transfer Protocol ( MTP ) を使用して接続されます。MTP モードでは、デバイスはリムーバブルドライブではなく、ポータブルデバイスとして表示されます。MTP モードは、Windows 7、Windows Vista®、および Windows XP Service Pack 3 ( Windows Media Player 10 付属 ) でサポートされています。

### 使用しているデバイスが、コンピュータのポータブルデバイスとして表示されません

Mac コンピュータや、一部の Windows コンピュータでは、デバイスは USB 大容量記憶装置モードを使用して接続されます。USB 大容量記憶装置モードでは、このデバイスは、ポータブルデバイスではなく、リムーバブルドライブまたはボリュームとして表示されます。Windows のうち、Windows XP Service Pack 3 より前のバージョンでは、USB 大容量記憶装置モードを使用します。

### 使用しているデバイスは、コンピュータのポータブルデバイス、リムーバブルドライブ、ボリュームのいずれとしても表示されません

- コンピュータから USB ケーブルを取り外します。
- デバイスの電源をオフにします。
- USB ケーブルをコンピュータの USB ポートとデバイスに接続します。

ヒント：デバイスは、USB ハブではなく、コンピュータの USB ポートに直接接続する必要があります。

デバイスが自動的にオンになり、MTP モード、または USB 大容量記憶装置モードになります。コンピュータとデバイスが接続されている画像が、デバイス画面に表示されます。



# 索引

## 記号

2D 地図表示 7  
3D 地図表示 7

## A

アイコン, 車両 7  
アクセサリ 12

## B

バッテリー  
充電 1, 2, 11, 12  
問題 12  
最大化 12

## C

地図 5, 6, 10  
購入 12  
更新 1  
Lifetime 1  
nüMaps Guarantee 1  
nüMaps Lifetime 1  
データフィールド 6, 7  
テーマ 10  
ルートを表示する 5  
レイヤー 7  
参照 3  
詳細度 10

## D

ダッシュボードへの取り付け 11  
デバイスのクリーニング 11  
デバイスのお手入れ 11  
デバイスの取り付け  
ダッシュボード 11  
自動車 1  
吸着カップ 1, 12  
マウントを取り外す 11  
デバイスを充電する 1, 2, 11, 12  
デバイスを登録する 1  
電源ケーブル 11  
ヒューズ交換 11  
車両 1  
電源キー 2  
ディスプレイ設定 10

## E

ecoChallenge 8  
ecoChallenge スコア 8  
リセットする 8  
ecoRoute 8, 9  
ecoChallenge スコア 8  
車両プロファイル 8  
燃費レポート 8  
燃費を校正する 8  
衛星信号  
捕捉 2  
表示 2  
EULA 10

## G

Garmin Express 1  
デバイスを登録する 1  
ソフトウェアを更新する 1  
言語  
キーボード 10  
音声言語 10

## H

方向転換地点 5  
ヒューズ, 変更 11

## I

ID 番号 10

## J

GPS 2  
時間設定 2, 10

## K

カメラ, スピード 7  
ケーブル, 電源 11  
この先  
カスタマイズ 6  
サービスを検索する 5  
コンピュータ, 接続 9, 12  
交差点, 検索する 3  
更新  
地図 1  
ソフトウェア 1  
吸着カップ 12

## L

Lifetime 地図 1

## M

マウント, 削除 11  
マウントを取り外す 11  
メモリーカード 9  
microSD カード, 挿入 9

## N

ナビゲーション 5  
ルートをプレビューする 4  
設定 10  
直行ルート 5  
nüMaps Guarantee 1  
nüMaps Lifetime 1

## O

音量, 調節 2

## P

POI. 4 関連項目 ジャンル別施設 (POI)  
POI Loader 4

## R

リセットする  
デバイス 2  
トリップデータ 6

## S

サービスを検索する, この先 5  
製品登録 1  
設定 10  
車両アイコン 7  
車両電源ケーブル 1  
仕様 12  
ソフトウェア  
バージョン 10  
更新 1  
走行履歴 10  
スクリーンショット 10  
スピードカメラ, サブスクリプション 7  
スリープモード 2

## T

タッチスクリーンのクリーニング 11  
トリップ情報 6  
表示 6  
盗難, 回避する 11

## U

迂回路 5

## Y

ユニット ID 10

## お

オンスクリーンボタン 2

## か

カスタマイズ, 回避 6  
カスタム POI 4

## き

キーボード 2  
言語 10  
レアウト 10

## く

クイックサーチ 2

## さ

サブスクリプション  
nüMaps Lifetime 1  
トラフィック 1

## し

ジオキャッシュ 3  
シミュレートされた場所 4  
ジャンクションビュー 5  
ジャンル別施設 (POI Loader) 4  
ジャンル別施設 (POI) 4  
POI Loader 4  
カスタム 4  
その他 4  
ショートカット  
削除 4  
追加 4

## そ

その他, カスタム POI (ジャンル別施設) 4

## て

デバイスをカスタマイズする 10

## と

トラフィック 7, 10  
Lifetime サブスクリプションサービス 1  
レシーバー 7  
サブスクリプションの追加 8  
サブスクリプションの有効化 8  
事故 7  
代替ルート 7, 8  
地図 7  
遅延の検索 7  
トラブルシューティング 12  
トリップコンピュータ 6  
情報をリセットする 6  
トリップデータ, リセットする 6  
トリッププランナー 9  
トリップを編集する 9  
トリップ名の変更 9

## ふ

ファイル  
転送する 10  
サポートされているタイプ 9

## へ

ヘルプ. 8 関連項目 製品のサポート

## め

メモリーカード 9

## る

ルート  
計算モード 10  
ポイントを追加する 5  
プレビュー 4  
開始 4, 5  
計算 5  
地図上に表示する 5  
停止する 5  
ルート情報 5

## れ

レポート, 燃費 8

